

福岡市・オンライン活動案

LV2-3 助けをよぼう

目標：楽しく交流する。学習者が自分のことを伝えられ、緊急事態のとき、助けを求めることができる。

教材：文化庁『つながる ひろがる にほんごでのくらし』<https://tsunagarujp.bunka.go.jp/>

レベル2「シーン9 緊急のときは、助けをもとめよう」<https://tsunagarujp.bunka.go.jp/level02/b06>

構成	テーマ	時間	活動内容
はじめ	事故の経験 (10 分間)	0:00	<p><b>自分のことを伝えよう</b></p> <p>学習者に「車にのりますか」と尋ねる。(バイク、自転車も尋ねる)</p> <p>Bさん <span style="float: right;">あなた</span></p> <p>日本、のりません。国で、 ライセンスあります。 <span style="float: right;">めんきょしよう。</span></p> <p>学習者がうまく表現できないことに対し、フィードバックしていきます。チャットにも記すと理解しやすくなります。</p> <p>学習者に「国で車やバイクの事故はありますか。」と尋ねる。</p> <p>Cさん</p> <p>アルコールを飲みます。 ティーネージャー、事故。 <span style="float: right;">事故という語彙は、翻訳や画像を使って伝えるとよいです。</span></p>
	警察を呼ぶ (10 分間)	0:10	<p><b>『つなひろ』で学ぼう</b></p> <p>レベル2「シーン9-1 じけんですか、じこですか。」 <a href="https://tsunagarujp.bunka.go.jp/level02/b06">https://tsunagarujp.bunka.go.jp/level02/b06</a> (約 70 秒)</p> <p>1 回目は音を出して字幕がない状態で見ると(このシーンは音がないと場面が分かりにくいので最初から音を出した動画を見る)。見終わった後、学習者に「何を話していましたか。」と尋ねる。学習者が出したことばをチャットに記す。</p> <p>学習者が聞き取れたことばをまず自由に出してもらいます。会話の全体を確認します。</p> <p>Bさん <span style="float: right;">私、外国人です。</span> Aさん</p> <p>警察。事故です。</p>



<p>おわり</p>	<p>緊急事態、 国との比較 (20 分間)</p>	<p>0:60</p>	<div data-bbox="587 114 882 181" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> <p>自分のことを伝えよう</p> </div> <p>学習者に、「国の消防車は日本と同じですか。と尋ねる。(パトカー、救急車も尋ねる)</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div data-bbox="587 293 655 331" style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; margin-right: 10px;"> <p>Cさん</p> </div> <div style="flex-grow: 1;"> <div data-bbox="644 259 1066 488" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin-right: 20px;"> <p>(画像を見せながら) 同じ。日本の車。たくさん、日本から。</p> </div> <div data-bbox="1066 259 1465 488" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px;"> <p>消防車、パトカー、 救急車の番号を聞くのもよいです。</p> </div> </div> </div>
<p>語彙、文法の確認教材</p>			<p><a href="https://forms.gle/ly9mFp6zbT7PSVFV6">https://forms.gle/ly9mFp6zbT7PSVFV6</a></p>